

和歌山大学岸和田サテライトからの最新情報をお届けします。  
2026年、新しい学びや地域とのつながりを深めるヒントが満載です。

## 岸和田サテライト・メールマガジン(3月号)

いつもご愛読いただき、ありがとうございます。

窓の外を流れる風に、確かな春の気配を感じる季節になりました。

三月三十一日。今日という日は、誰かにとっては何かが終わる日であり、また別の人にとっては、新しい旅路へと踏み出すための静かな準備の日かもしれません。今月のメルマガは、岸和田サテライトからあなたへ贈る、一通の手紙のような内容になりました。かつてそこにあった熱気、そして一度は失われながらも再び産声を上げた物語。私たちがこの街で、何かを「育てていく」ためのヒントが詰まった特別な講演会のご案内をお届けします。新しい季節の扉を、一緒に。

### 【注目】第15回 ワダイノLIVE 開催！

#### 「続くイベント、終わるイベント 本当に価値あるイベントの育て方」研究最前線」

ふと、街の片隅から消えてしまったイベントのことを考えます。かつてそこには確かな熱気があり、人々の笑顔があった。けれど、あるものは街の記憶として深く根を張り、あるものは季節の風のように、いつの間にか姿を消してしまう。わたしは、いつもその「違い」はどこにあるのだろうかと考えていました。

今回の講演会で語られるのは、和歌山大学の山北隆太郎さんという若い研究者が、各地を歩き、丹念にすくい上げた「再生」の記録です。かつて一度は廃止され、歴史から消えたはずのマラソン大会。それがコロナ禍という深い静寂を経て、なぜ再び産声を上げることができたのか。

それは単なる「成功の物語」ではありません。何かが終わわり、何かが続く。その境界線にある「本当の価値」を、データと情熱で解き明かしていく、いわば「わたしたちのための航海図」のようなものです。

私たちが明日から、また新しいイベントを育てていくために。あるいは、今そこにある大切な場所を守り抜くために……。

五月の夜、浪切ホールの一隅で。あるいは画面越しの静かな部屋で。あなたと、その「光」の正体を探しに行けることを、心待ちにしています。

講演者：和歌山大学 国際観光学研究センター  
山北 隆太郎 助教

日時：2026年5月20日(水) 19:00~20:30

場所：【対面】南海浪切ホール 1F 多目的ホール(先着80名)

【オンライン】Zoom ウェビナー(先着100名)

参加費：無料

HP：<https://www.wakayama-u.ac.jp/kii-plus/news/2026031400013/>

お申込み:<https://forms.gle/4BXBNx4j2FCigNmC6>

お電話:072-433-0875(火～土 10:00～17:00)

---

## 和歌山大学基金へのお願い

サテライトの活動は、地域の皆様に支えられています。「特定目的支援」にて岸和田サテライトをご指定いただくと、寄付金は直接サテライトの活動拡充に役立てられます。

詳細な資料(リーフレット)をご希望の方は、下記までお気軽にお問い合わせください。

---

### 【お問い合わせ先】

#### 和歌山大学岸和田サテライト

- 住所: 岸和田市港緑町 1-1 南海浪切ホール 2F
- TEL/FAX: 072-433-0875
- Email: [kishiwadastaff@ml.wakayama-u.ac.jp](mailto:kishiwadastaff@ml.wakayama-u.ac.jp)
- SNS: [Facebookも更新中!](#)

#### 配信停止希望の方へ

今後の配信が不要な場合は、お手数ですが本メールに「不要」と記載してご返信ください。

---

和歌山大学と一緒に、学びの扉を開けてみませんか？皆さまのご参加をお待ちしております！